


平成30年度
島根県人権啓発
ポスターコンクール

入賞・入選
作品集

島根県



小学校の部

最優秀賞

【個評】

優しさ、友をいたわる心が素直にキャッチコピーに表れている。ワンフレーズでなくて、ことばの応答になっているところがすばらしい。

クレパスと水彩絵の具を併用し、クレパスの線が効果的に使われている。白の画用紙を背景とする文字が美しく、ストーリー性があり、絵の内容とマッチして、日常の心の交流を感じることができる良い作品。

優秀賞



江津市立高角小学校 1年
あおき みゆ
青木 心優 さん



江津市立郷田小学校 4年
いづもと りゅうや
井津本 龍也 さん



江津市立高角小学校 1年
よこやま ゆうな
横山 優奈 さん



出雲市立高浜小学校 6年
きっかわ みや
吉川 心弥 さん



出雲市立須佐小学校 3年
はら まいか
原 舞花 さん



江津市立津宮小学校 4年
はたやま ほのか
畑山 穂香 さん



出雲市立今市小学校 4年
あだち れい
足立 麗衣 さん



松江市立竹矢小学校 6年
はせべ ふうき
悴部 風希 さん



出雲市立大津小学校 6年
まつむら まさはる
松村 昌治 さん



安来市立十神小学校 2年
わたなべ ゆうか
渡部 優花 さん



出雲市立荘原小学校 3年
にしこおり みさき
錦織 心咲 さん



出雲市立荘原小学校 3年
すだ けんご
須田 健吾 さん



津和野町立木部小学校 6年
のじ ゆうみ
野地 優心 さん

中学校の部

最優秀賞

【個評】

明るい画面にみんなで作る笑顔のハーモニーが響いてくる素晴らしい作品。背景の黄色とサインペンの黒、服やズボンの色とが対比され、鮮やかで明るい雰囲気になり心が引きつけられる。

ポスターカラーの扱い、サインペンの線の効果、デザインやレタリングの巧みさなど、技能的に優れた作品であり、一つ一つの表現の細部まで、丁寧に取り組んでいる姿が感じられて良い。



島根大学教育学部附属中学校 3年
とやお ゆめ
鳥屋尾 結芽 さん

入選



出雲市立第一中学校 1年
もりい むねちか
森井 宗近 さん



島根大学教育学部附属中学校 3年
やまもと こうすけ
山本 康輔 さん



安来市立第一中学校 3年
さとう りり
佐藤 璃々 さん



安来市立第三中学校 3年
たなか れいな
田中 伶奈 さん



安来市立第三中学校 3年
おおしま
大島 ありさ さん



島根大学教育学部附属中学校 3年
いわみ りょう
岩見 涼 さん



美郷町立邑智中学校 3年
ひのほら もえ
日野原 萌 さん

優秀賞



安来市立第三中学校 3年
ほんだ めい
本田 芽衣 さん



松江市立第二中学校 2年
むろた はるか
室田 晴香 さん



出雲市立斐川東中学校 3年
いしほら はな
石原 花 さん



松江市立鹿島中学校 2年
よしだ ももか
吉田 百花 さん



益田市立中西中学校 1年
おかざき みいこ
岡崎 実依子 さん

高等学校の部

最優秀賞

【個評】

子どもに対する虐待が社会的に大きな問題となっている中、子どもたちのサインをテーマに泣き叫ぶ子を力強く表現している。

子どもを中央に大きく配置して、後ろの人影も一人ひとり異なる様子で描いており、背景に心象を表現する工夫をしている。そういった心を青という色調で表現したのも効果的。人に訴えかける力強さのある素晴らしい作品。



松江北高等学校 1年
はやし えり
林 英里 さん



出雲北陵高等学校 1年
かつべ ひびき
勝部 響 さん



浜田養護学校高等部 2年
ささお ひろたか
佐々尾 弘峻 さん



出雲北陵高等学校 1年
たかき ゆい
高木 唯衣 さん



出雲商業高等学校 1年
いしとび なな
石飛 奈々 さん

優秀賞



出雲北陵高等学校 1年
やすはら しの
安原 詩乃 さん



出雲北陵高等学校 1年
わきさか
脇坂 ひな さん



小学校の部

松江市立津田小学校	6年	松尾さくら
出雲市立西野小学校	6年	山根 朔弥
出雲市立西野小学校	6年	佐伯 一葉
浜田市立石見小学校	3年	中山めぐみ
浜田市立石見小学校	3年	中田 惺陽
浜田市立石見小学校	3年	高橋 優多
江津市立郷田小学校	4年	久守 翠空
江津市立津宮小学校	4年	尾崎 ほの
出雲市立今市小学校	4年	桑本 航
出雲市立北陽小学校	4年	森山 海翔

中学校の部

出雲市立第一中学校	1年	北村 優
出雲市立向陽中学校	2年	角 千聖
雲南市立木次中学校	2年	佐藤 里咲
松江市立第一中学校	1年	宇都宮彩希
島根大学教育学部附属中学校	3年	安井 大遥
島根大学教育学部附属中学校	3年	神部ほのか
島根大学教育学部附属中学校	3年	岡崎 亮
島根大学教育学部附属中学校	3年	川内 優季
島根大学教育学部附属中学校	3年	奥田 麻鈴
安来市立第一中学校	3年	川中 菜未

高等学校の部

大社高等学校	3年	廣田 恵
出雲北陵高等学校	1年	田部 陸斗
浜田養護学校高等部	2年	三浦 元紀
浜田養護学校高等部	2年	高橋 大輔
浜田養護学校高等部	3年	佐々木龍也
浜田養護学校高等部	3年	藤永 海竜

平成30年度 島根県人権啓発ポスターコンクール 全体講評

人権をテーマに学んだ中から描かれた応募作品、今年もたくさんのすばらしい作品をありがとうございました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

「人権」という子どもたちにとっては難しいテーマに対し、子どもたちが熱心に取り組み、美しい色彩、力強く豊かに表現された応募作品の数々に心を打たれました。

小学生の部では、特に低学年で丁寧に描き込まれた作品が多くありました。絵の内容が身近であり、それを表現する言葉が物語の見出しのようになっているものもあり、わかりやすく好感がもてました。

中学年では、友達関係のテーマが多く、友達と並んだり、手をつないだり、リズムカルな構図が工夫されている作品が目にとまります。

高学年になると、ネットやLINEによるいじめ、人権侵害など、テーマに広がりが出るとともに、ポスターとして見られることを意識してロゴや絵の彩色も工夫した作品が多数ありました。

中学生の部の作品は、ネット・国籍・虐待・いじめ・多様性などさらにテーマに広がりがあります。自身の心の中を表現できるようになり、色やタッチなどで工夫が見られました。

ポスターとしてのデザイン表現のレベルが高く、ポスターカラーを使ったレタリング、イラストレーション、それを組み立てる構図、レイアウトが、よくできていました。

高校生の部では応募数は少ないですが、いずれも技術的に優れ、レタリングもしっかりしています。抽象的な概念をどれだけ自分のことば、表現にもちこめるかが大切で、明るく励まされる作品、自分を振り返る作品など、テーマに迫りながらしっかり伝えている表現が揃っていました。

災害やLGBTなど新しい人権テーマの作品も登場し、人権というテーマを多面的にとらえていることに感心しました。作品を制作する事により、人権を学び考える良い機会になったことでしょう。

各学校での美術や図工の時間が少ない中で、応募数の増加、テーマ理解のための熱心な取り組みに、指導者の熱意と子ども達の頑張りを感心しました。

応募いただいた児童・生徒の努力を称え、ご指導いただいた学校と先生に感謝し、これからも続くコンクールの成果と発展を期待します。

審査員長 島根大学名誉教授 石野 眞

平成30年度 人権啓発ポスターコンクール実施要領

- 【趣 旨】 人権についての理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に、人権啓発に関するポスターを県内の小・中・高校生から募集し、その優秀作品を広く紹介することにより県民への人権意識の高揚に役立てます。
- 【主 催】 島根県
- 【後 援】 島根県教育委員会
島根県人権啓発活動ネットワーク協議会
- 【応募資格】 県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在学中の児童及び生徒
- 【作成要領】 ・人権尊重の意識を高める図柄で、内容に沿った標語などを入れた未発表のものとし、
・画材は自由とし、用紙の大きさはB3版または四つ切りとします。
- 【その他】 ・入賞・入選作品の著作権は島根県に帰属することとし、人権啓発を目的とした展示、印刷物の発行、ホームページへの掲載、啓発用品の作成などの活動に使用することができるものとします。

平成30年度 人権啓発ポスターコンクール審査及び表彰

- 【応募状況】 応募作品数 1,296点（小学校の部 793点、中学校の部 488点、高等学校の部 15点）
応募学校数 67校（小学校の部 32校、中学校の部 30校、高等学校の部 5校）
- 【表 彰】 最優秀賞（小学校の部1、中学校の部1、高等学校の部1）
優 秀 賞（小学校の部2、中学校の部2、高等学校の部2）
入 選（小学校の部10、中学校の部10、高等学校の部4）
佳 作（小学校の部10、中学校の部10、高等学校の部6）
- 【審査日・場所】 平成30年9月26日(水) 島根県職員会館 アリーナ
- 【審 査 員】 (審査員長)島根大学名誉教授 石野 眞
松江市立竹矢小学校長 永井 孝夫
松江地方法務局人権擁護課長 乙社 浩司
島根県環境生活部人権同和対策課長 早弓 太
島根県教育庁人権同和教育課指導主事 奥野与志子
- 【作品展示】 県ホームページでお知らせします。
- 【表彰式】 平成30年10月21日(日)
江津市総合市民センターミルキーウェイホールにて、最優秀受賞者の表彰を行いました。